

社会から認められ信頼される、健全な企業運営をめざす

企業としての社会的な責任を果たしながら、発展していく基盤となる経営体制の継続的な改善・強化に努めています。



詳細は当社Webサイトの「理想科学について/マネジメント」に掲載しています。
<http://www.riso.co.jp/company/management/>

コーポレートガバナンス/コンプライアンス/リスクマネジメント

国際化経営の中核としてコーポレート本部を発足

平成26年3月期から進める五次中期経営計画(RISO Vision 16)において最重要課題に位置づける「海外事業の拡大」を推進するために、コーポレート本部を発足しました。

コーポレート本部を核として、グローバルな視点で横断的に連携しグループ業務の最適化を図り、環境変化に対応しながら成長していく組織基盤の強化をめざします。

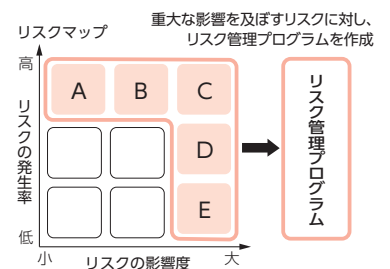
「リスク・コンプライアンス委員会」を核に体制強化を推進

当社はコンプライアンスを企業経営の基本とし、法令や社内規程の遵守とともに社会倫理や道徳を尊重し、社会の一員であることを自覚した事業活動を行うように努めています。

担当役員に直結した「リスク・コンプライアンス委員会」を設置し、コンプライアンス教育やリスクマネジメントの継続的な改善・強化に取り組んでいます。また、委員会は、通報者のプライバシーが守られるよう配慮しながら、社員からの相談・報告

に対応する内部通報ホットラインの運営など、コンプライアンスやハラスメント対策の実効性を担う役割も果たしています。

リスク管理の概要



事業活動を守る情報リスクへの対策

事業活動に重大な影響を及ぼすリスクのひとつに、情報リスクがあります。当社グループが保有する機密情報や個人情報破壊・改ざんされ、また外部に漏洩すれば、当社グループ

および関係者の方々に大きな損失をもたらします。こうしたリスクに備えて、「情報管理委員会」を設置し、情報セキュリティに関するリスクの低減に取り組んでいます。

コーポレートガバナンス体制図

当社における会社の機関・内部統制等の関係(--->は選任・委嘱、->は指示・報告・監査等を意味する)

